

学期	月	指導計画（学習内容など）	評価計画（観点、規準、方法など）
I	4	幼児の生活と家族 ・幼い頃を振り返ろう ・幼児の体の発達について考えよう ・幼児の心の発達について考えよう ・幼児との関わり方を考えよう <実習> おもちゃを作つてみよう	幼児の生活と家族 <知識>幼児の身体の発達の特徴、心の発達の特徴について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 <思考>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 幼児との関わりについて解決策を構想し、考察したことを論理的に表現している。 <態度>幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	5		
	6	・幼児の生活習慣の習得について考えよう 基本的生活習慣の習得 社会的生活習慣の習得 生活習慣の習得を支える家族	幼児とのかかわり <知識>幼児との関わり方について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 <思考>幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 幼児との関わりについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <態度>幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	7	・幼児の生活と遊びを知ろう 幼児の1日 幼児の生活と食事 幼児の生活と遊び 遊び方の変化と遊びで育つ力 遊びを豊かにする物 幼児の遊び場所と安全 ・幼児のおやつ (調理実習)	高齢者との関わり <知識>介護など高齢者との関わり方について理解している。 <思考>高齢者と関わる方法について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <態度>家族や地域の人びとと協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家域との関わりについて工夫し創造し、実践しようとしている。
	8		
	9	幼児とのかかわり ・幼児と触れ合おう <保育体験>	
	10	・幼児との関わり方についてまとめよう 高齢者との関わり ・高齢者など地域の人々との協働 ・高齢者の介護の基礎に関する体験的な活動	私たちの消費生活と環境 <知識>物資・サービスについてや購入方法や支払方法について理解している。 消費者被害の背景とその対応について理解している。
	11	私たちの消費生活と環境 ・消費者としての自覚をもとう ・金銭の管理と購入 ・販売方法と支払い方法について知ろう	<思考>物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 <態度>商品（物資・サービス）の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	12	・商品の選択と購入について考えよう ・消費者トラブルを解決する方法を知ろう ・消費者の権利と責任について考えよう ・消費生活が環境や社会に及ぼす影響	環境に配慮した生活 <知識>自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 <思考>自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 <態度>標本調査の必要性と意味を考えようとする。 よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	1	環境に配慮した生活 ・よりよい消費生活を目指して ・エネルギー消費を減らす方法を考えよう ・持続可能な社会を目指そう	知識・技能 → 知識 思考・判断・表現 → 思考 主体的に学習に取り組む態度 → 態度
	2		
	3		
III			

- ① 授業態度（授業中の取り組み方・忘れ物の有無なども含む）
 ② 課題・提出物・宿題など
 ③ 定期考査・学習確認テスト・小テストなど

から評価します。